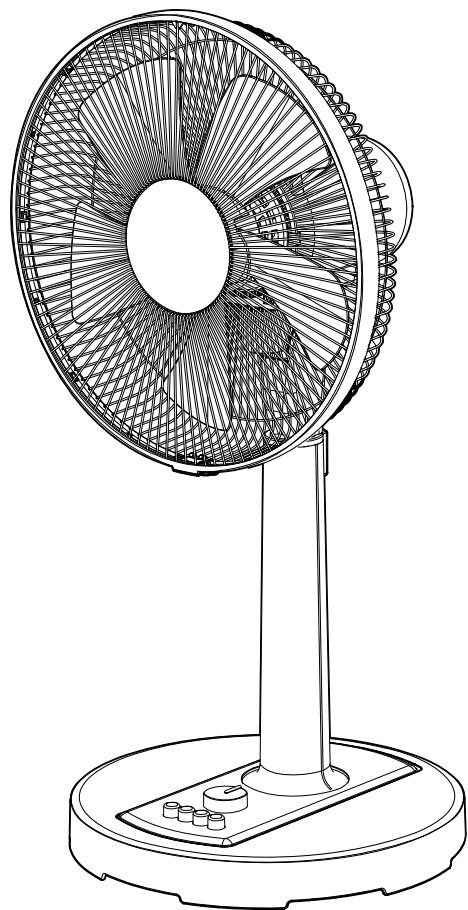


ACメカ式リビング扇風機

NFLB-301

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあと、もいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意	P1 ~ P2
各部の名称とはたらき	P3
組み立てかた	P4 ~ P7
正しい使いかた	P8 ~ P10
お手入れと保存	P11
修理・サービスを依頼する前に	P12
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	P14
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	31W 50Hz / 36W 60Hz
電源コード長さ	約 1.6 m
外形寸法	約 幅 35 × 奥行き 34 × 高さ 69~87.5 cm
質 量	約 2.8 kg

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「ACアダプターをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 使用禁止	雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。 感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。		製品のお手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	前ガードを取り付けずに運転をしない。 けが・故障の原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。 修理は販売店にご相談ください。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人は、使用しない・使用させない。 けが・感電の原因になります。		お手入れ後や組み立ての際、ガードをしっかりと固定する。 取り付けが不十分だったり、正しく組み立てられていないと、けが・故障の原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。				

⚠ 注意

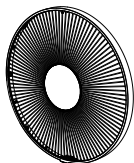
 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。	 禁止	風をからだに、長い時間続けてあてない。 健康を害することがあります。	 禁止	次のようなところでは使わない。 ●コンロなど炎の近く ●引火性のガスがあるところ ●雨や水しぶきがかかるところ 変色・変形・炎の立ち消え・火災・感電の原因になります。
	本体を移動させる際や、お手入れをおこなう際は電源プラグをコンセントから抜く。 感電・故障の原因になります。		ベースを引きずらない。 床が傷つく原因になります。		お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
	電源コードをベースで踏まないよう注意する。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。		ガードの中やモーター部に指などを入れない。 けがの原因になります。		首ふり動作中に無理に向きを変えない。 破損・故障・異音などの原因になります。
	スタンドの高さを調整する際は指をはさまないよう注意する。 けが・故障の原因になります。		不安定な場所で使わない。 けが・故障の原因になります。		首ふり運転中に手で首ふり角度の調節をしない。 無理に角度調節すると、故障の原因になります。

梱包部品一覧

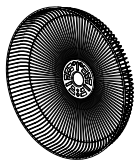
※お買い上げの際、製品の箱に入っていた包装部材は、シーズン終了後、製品をおしまいになるときに必要ですので捨てないでください。

・取扱説明書(保証書含む)1冊

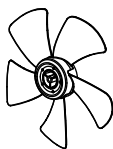
・前ガード ...1個



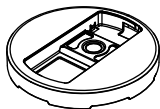
・後ガード ...1個



・羽根1個



・ベース ...1個



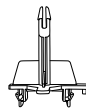
・スピナー ...1個



・後ガード固定 ...1個
ナット



・梱包時羽根 ...1個
固定具



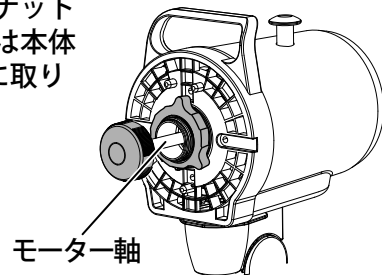
・モーター軸 ...1個
保護チューブ



⚠ 注意

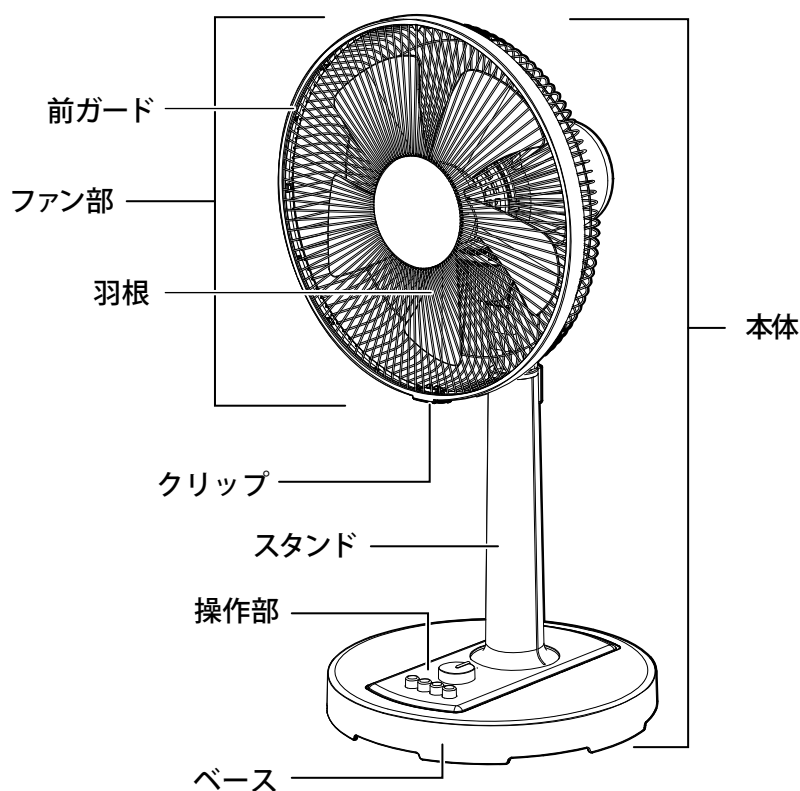
- ・羽根やガードを取り付けずに、高さ調節ボタンを押さない。
モーター部が飛び上がることがあり、危険です。
- ・ガードや羽根をしっかりと固定してから電源プラグをコンセントに差し込む。

※スピナー/後ガード固定ナット/モーター軸保護チューブは本体モーター部のモーター軸に取り付けられています。

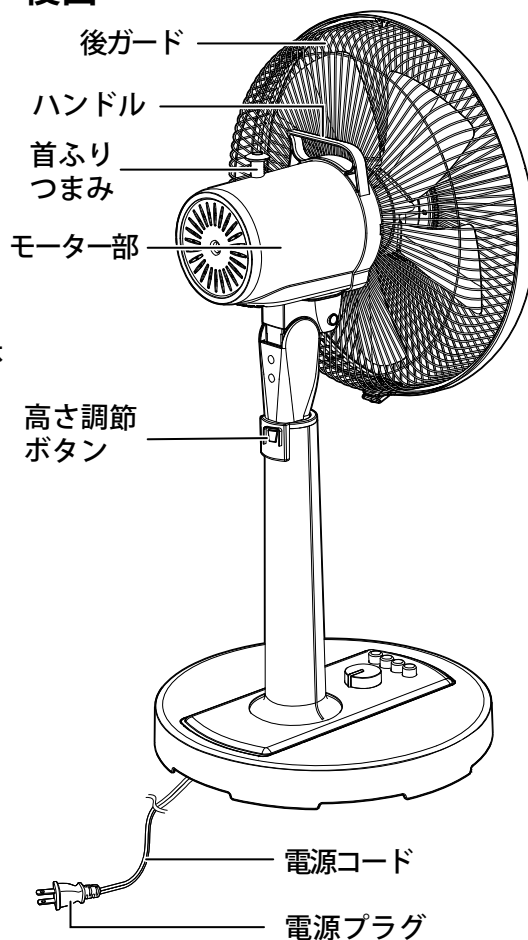


各部の名称とはたらき

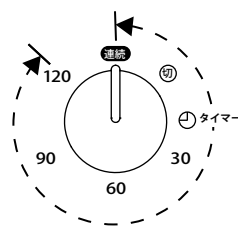
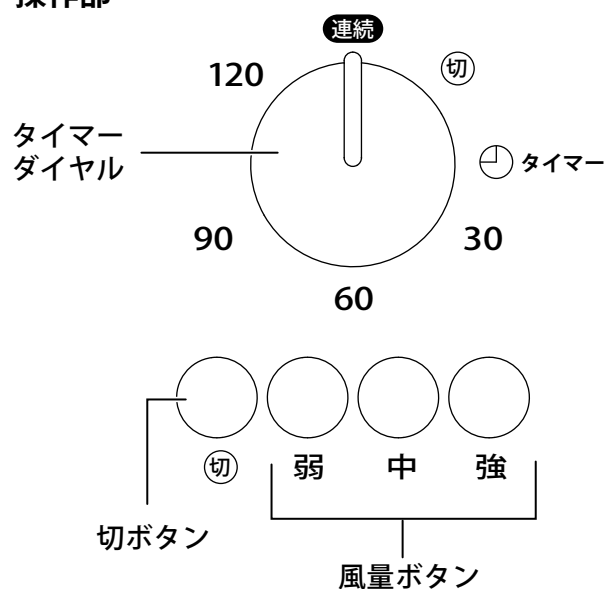
前面



後面



操作部

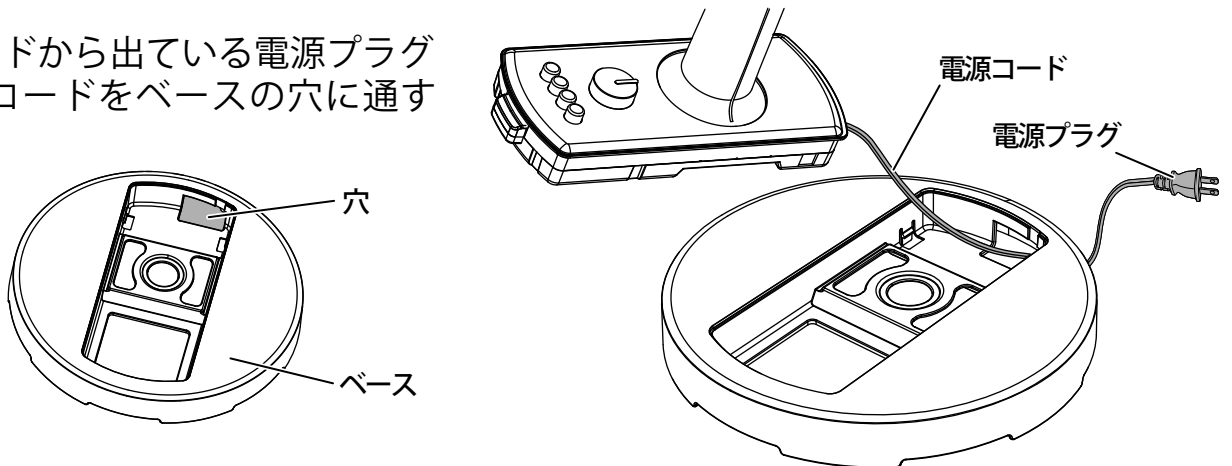


※タイマーダイヤルは「連続」から時計回り、「120」から反時計回りにしか回りません。

組み立てかた

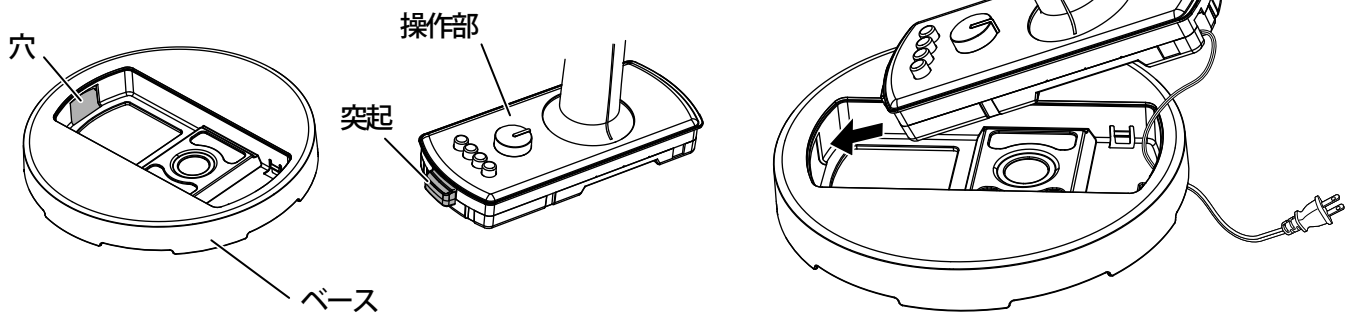
1. ベースを取り付ける

1. スタンドから出ている電源プラグ / 電源コードをベースの穴に通す

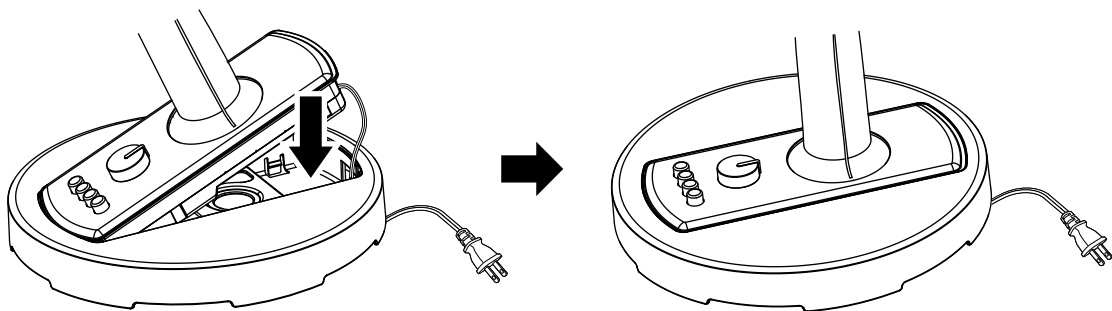


2. 操作部前方の突起をベース前方の穴にはめ込む

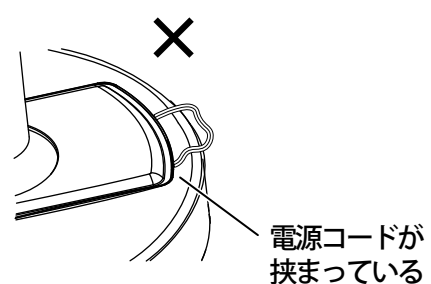
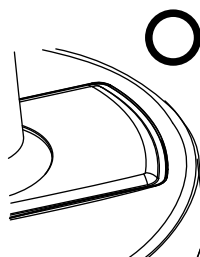
- ・ 操作部を前に傾けてはめ込んでください。



3. 操作部後方をベースにはめ込む



※電源コードを挟まベースと操作部に挟まないように注意してください。

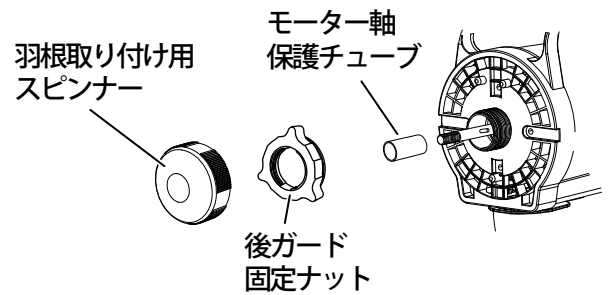


組み立てかた(つづき)

2. 後ガードを取り付ける

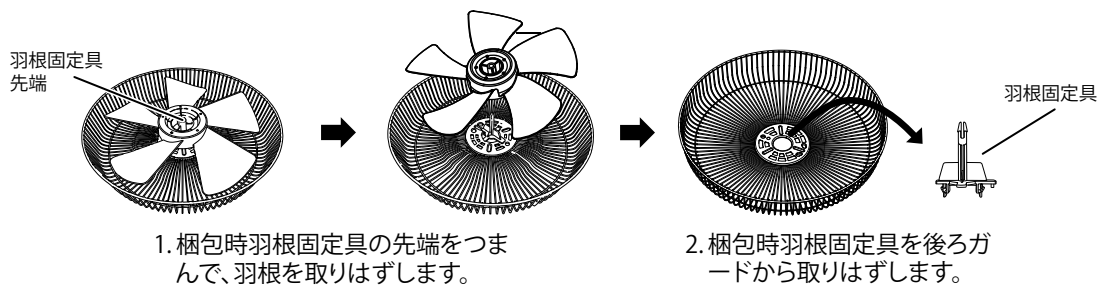
1. 梱包状態では、後ガード固定ナット、羽根取り付け用スピナー、モーター軸保護チューブがモーター軸に取り付けられているため、取りはずす

※モーター軸保護チューブは、シーズン終了後、製品をおしまいになるときに必要ですので捨てないでください。



2. 後ガードに固定されている羽根と梱包時羽根固定具を取りはずす

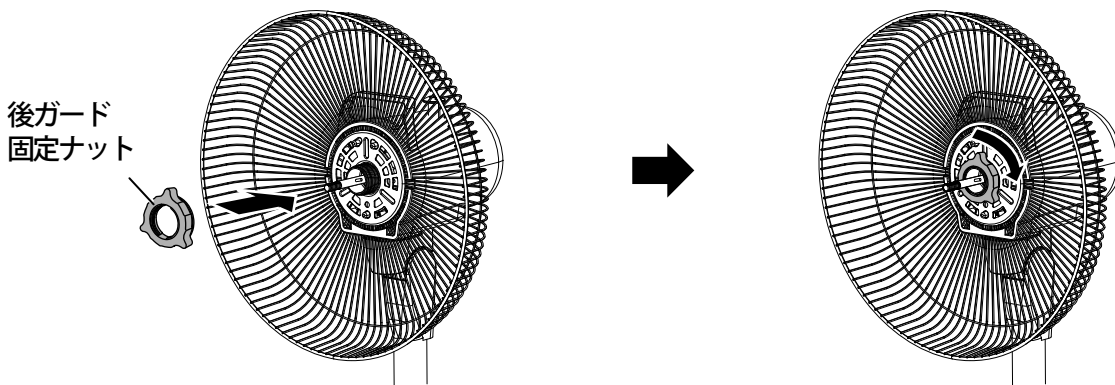
※梱包時羽根固定具は、シーズン終了後、製品をおしまいになるときに必要ですので捨てないでください。



3. 後ガードの穴をモーター部の突起に差し込む(3か所)



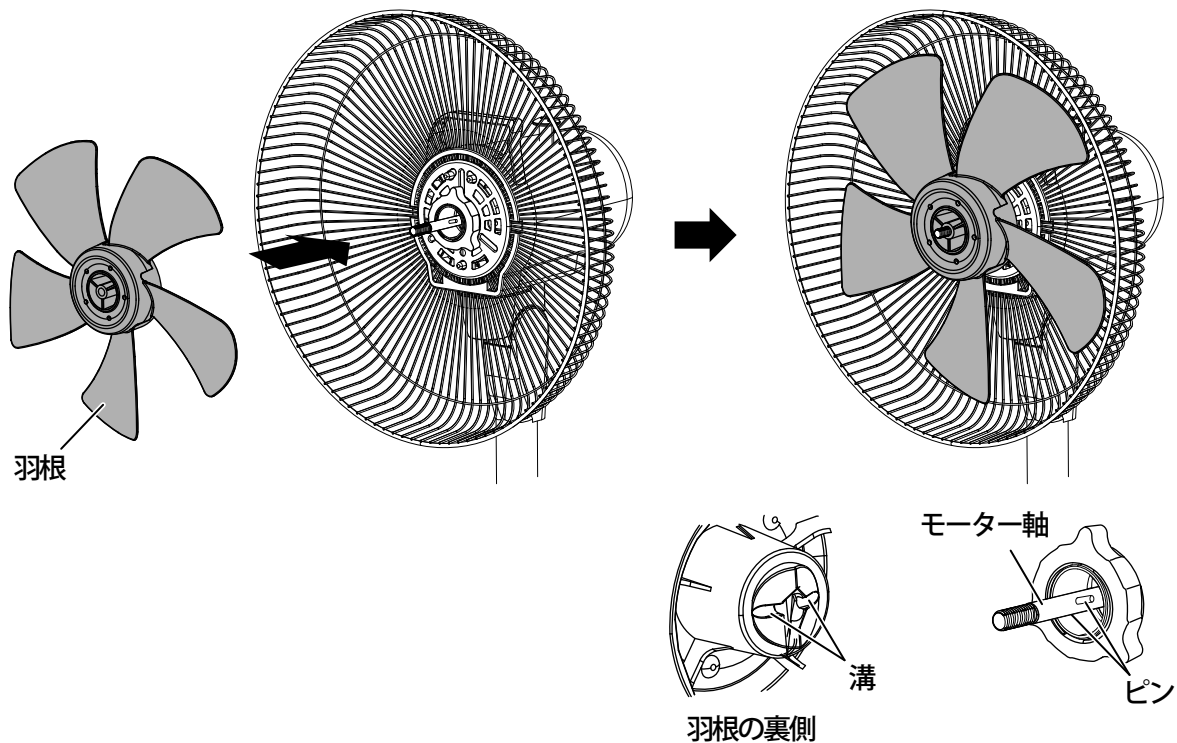
4. 後ガード固定ナットを時計回りに回して締め付ける



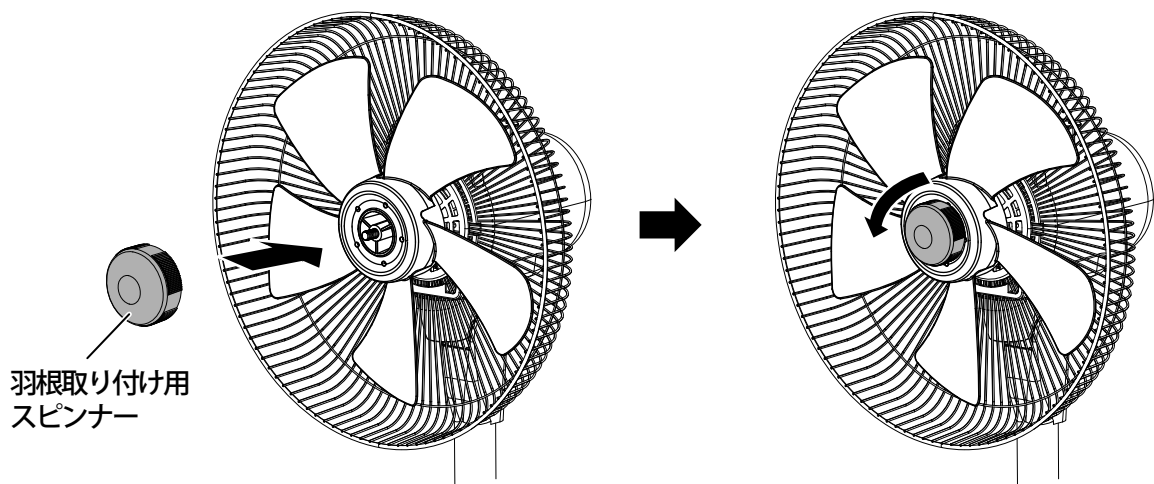
後ガード固定ナットは最後までしっかりと締め付ける。
事故・故障の原因になります。

3. 羽根を取り付ける

1. 羽根をモーター軸に差し込み、羽根の裏側の溝とモーター軸のピンを合わせる

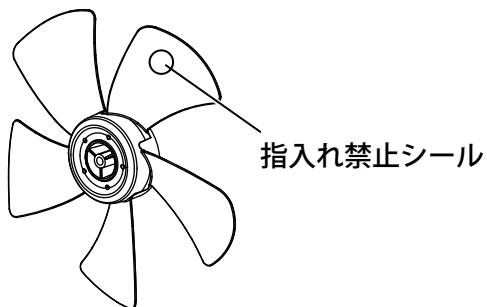


2. 羽根取り付け用スピナーを反時計回りに回して締め付ける



⚠ 注意

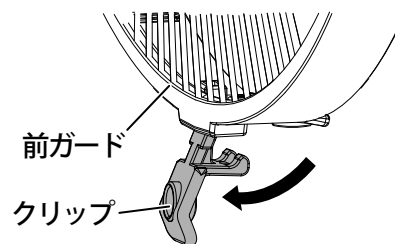
- 羽根取り付け用スピナーは最後までしっかりと締め付ける。
事故・故障の原因になります。
- 羽根に貼り付けてあるシールは法律で定められている指入れ禁止シールなので、はがさないでください。



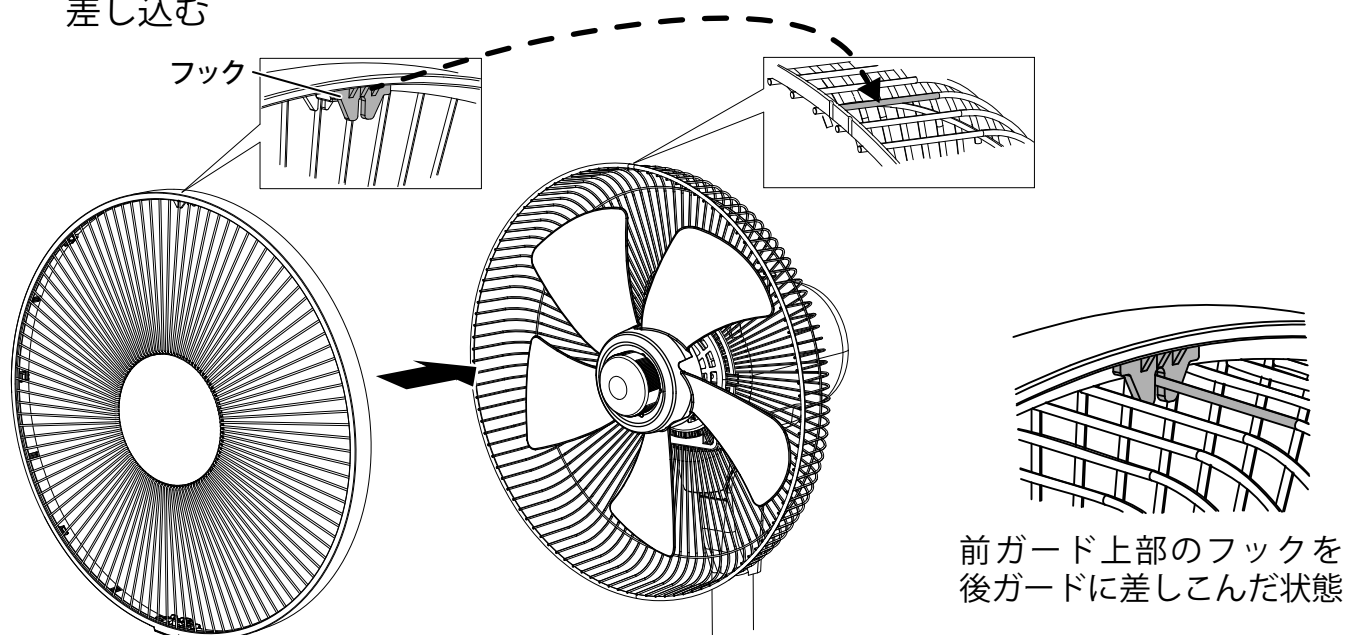
組み立てかた (つづき)

4. 前ガードを取り付ける

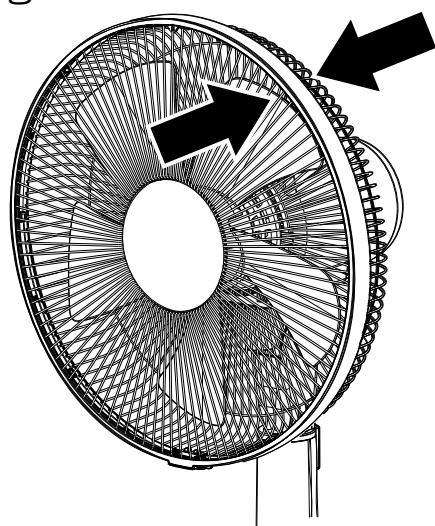
1. 前ガード下部のクリップをひらく



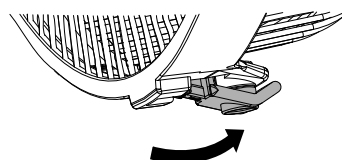
2. 前ガード上部のフックを後ガードに差し込む



3. 前/後ガードの周囲を上から順に押さえて前ガードのツメを後ガードにはめ込む



4. 前ガードのクリップを閉じる



⚠ 注意

前ガードは確実に取り付けてください。
事故・故障の原因になります。

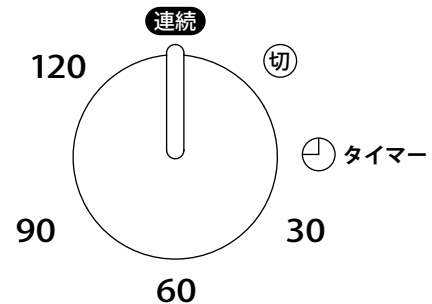
正しい使いかた

運転を開始/停止する

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

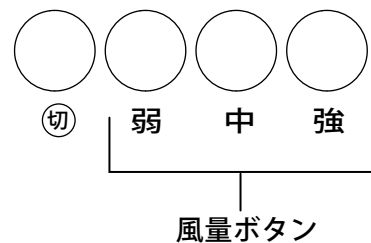
2. タイマーダイヤルを「連続」にあわせる

- ・タイマーダイヤルが「切」になっていると運転開始できません。



3. 風量を調節する

お好みの風量ボタンを押して風量を設定してください。

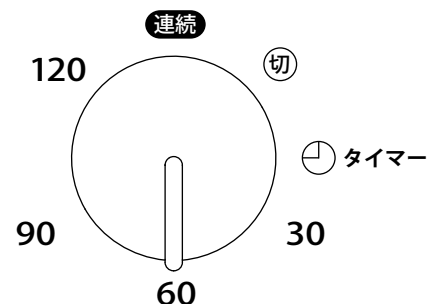


4. 切タイマーを設定する

タイマーダイヤルを回してお好みの時間に設定してください。設定した時間経過後に、自動的に運転を停止します。

例：60に設定すると、約60分後に運転を停止します。

- ・30以下に設定する場合は、一度60以上までタイマーダイヤルを回し、戻しながら設定してください。
- ・切タイマー設定時に「切」ボタンを押すと運転停止しますが、タイマーは動き続けます。
- ・タイマーダイヤルを回すとゼンマイを巻くような音がしますが故障ではありません。



切タイマーを解除するには

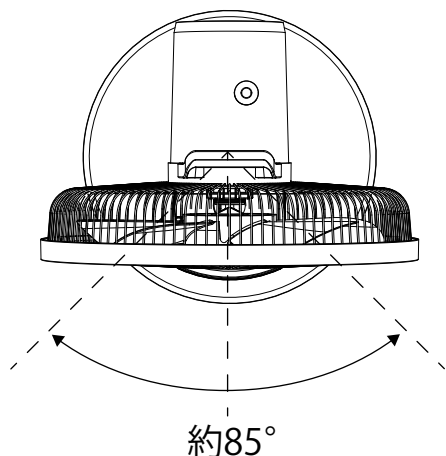
切タイマーを解除するにはタイマーダイヤルを「切」にあわせてください。連続運転を開始する場合は、「連続」にあわせてください。

正しい使いかた (つづき)

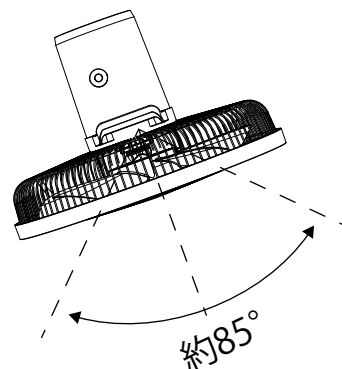
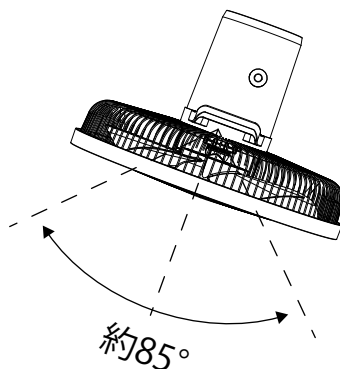
5. 首ふり運転する

首ふりつまみを押してください。

- ・ 左右約85° の範囲で首ふり運転を開始します。



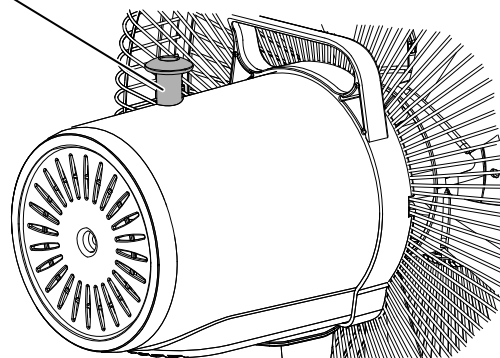
- ・ 手動で左右に向きを変えた場合、その位置を中心にして約85° の範囲で首ふり運転を行ないます。



首ふり運転を解除するには

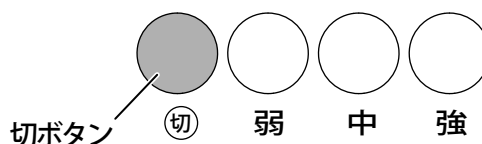
首ふりつまみを引き上げてください。

首ふりつまみ… ↓首ふり開始 ↑首ふり停止



6. 運転を停止する

「切」 ボタンを押してください。



使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

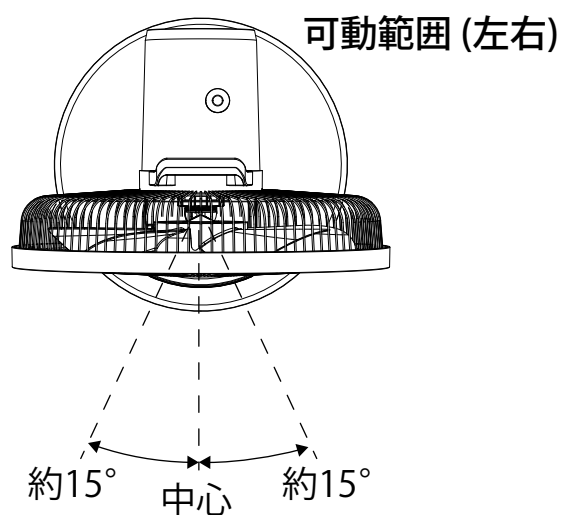
■ 手動で向きを調節する

首ふり運転解除後におこなってください。

・ 左右の向きを調節する

モーター部の後方を持ち、ゆっくりと左右に動かしてください。

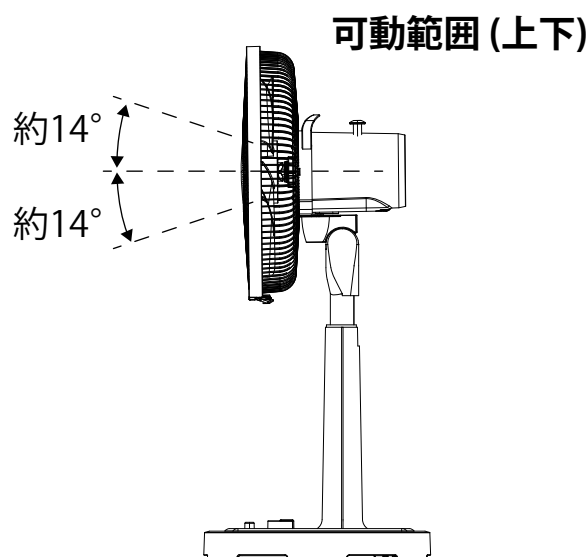
- ・ 左右に各約15°動かすことができます。



・ 上下の向きを調節する

スタンドを支えながら前ガード上部を持ち、ゆっくりと上下に動かしてください。

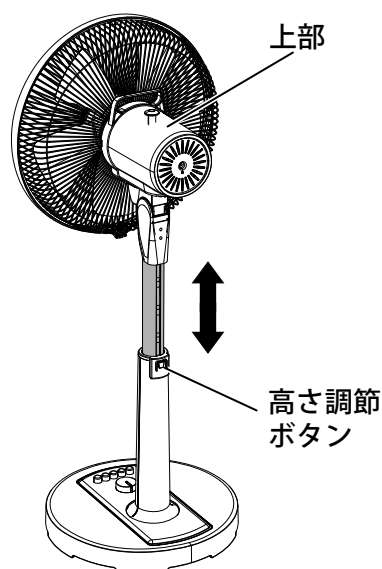
- ・ 上下に各約14°動かすことができます。



■ スタンドの高さを調節する

本機はスタンドの高さを変えることができます。

- ・ 高さ調節ボタンを押しながら、スタンドの上部を持って上にスライドさせます。
- ・ 高さを下げる場合は、高さ調節ボタンを押さずに下にスライドさせることができます。



⚠ 注意

- ・ 無理に可動範囲以上動かさない。破損・故障の原因になります。
- ・ 可動部に指をはさまないように注意する、。けが・故障の原因になります。

お手入れと保存



警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電・火災・けがの原因となります。

お願い

- ・住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- ・本体・電源プラグに水をかけて洗わないでください。(感電・故障の原因になります。)

お手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤(柑橘系を除く)に浸して、かたくしぼった柔らかい布で拭きとり、さらに乾いた布でやさしくから拭きをしてください。(樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。)

羽根のお手入れ

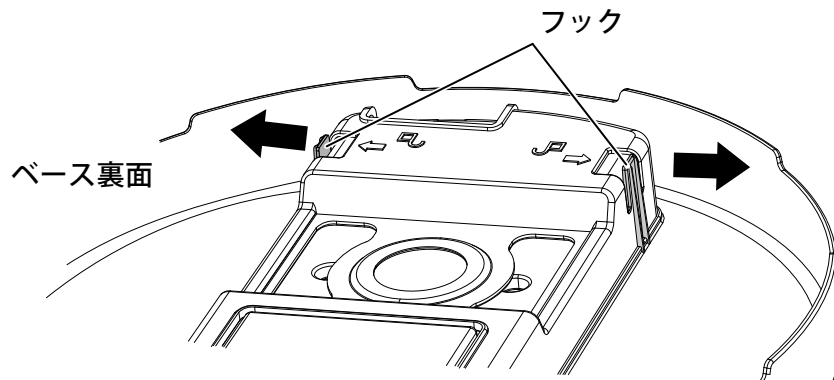
羽根のお手入れは、前ガードを取りはずして行ないます。

取りはずしかたは、「組み立てかた」と逆の手順で行なってください。

保存のしかた

- ・お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ・ポリ袋などをかぶせ、湿気のない場所に保存してください。
- ・お買い上げの商品が入っていた箱に入れて保存する場合は、「組み立てかた」と逆の手順で分解し保存してください。

※分解する場合はベース裏面のフックを外側に広げてスタンドを取りはずしてください。



修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
羽根がまわらない	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
	- 羽根が正しく取り付けられていない - 羽根がガードに当たっている	羽根やガードを正しく取り付ける (5～7ページ)
	タイマーダイヤルが「切」の位置になっている	- 切タイマーを再度設定する - タイマーダイヤルを「連続」にあわせる
突然運転が止まる	切タイマーが作動した	- 切タイマーを再度設定する - タイマーダイヤルを「連続」にあわせる
異音がする	- 羽根が正しく取り付けられていない - 羽根がガードに当たっている - ガードが正しく取り付けられていない	羽根やガードを正しく取り付ける (5～7ページ)
	羽根取付用スピナーがゆるんでいる	羽根取付用スピナーを締め付ける (6ページ)
首ふり運転が左右どちらかに偏る	ファン部の中心位置が左右どちらかにずれている	首ふり運転の中心を本体正面にする場合、手動でファン部の中心位置を調整する (10ページ)

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により発火・けが等の事故の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	[製造年] (本体に西暦4桁で表示してあります) [設計上の標準使用期間] (本体に表示してあります)
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※下表の標準的な使用条件の下で使用した場合に、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件〈JIS C9921-1による〉

環境条件	電圧	AC 100V	製品の取扱説明書による
	周波数	50Hz／60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	
負荷条件		定格負荷(風速)	
規定時間 など	運転時間	8h／日	
	運転回数	5回／日	
	運転日数	110日／年	
	スイッチ操作回数	550回／年	
	首振運転の割合	100%	

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

ご購入時のレシートまたは
保証書をお手元にご用意の
上お問い合わせください。

WEB
からの
お問い合わせ

ドウシシャお客様サポート



<https://www.doshisha.co.jp/support/>



ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

お電話からの
お問い合わせ

**修理品
発送先**

☎0120-104-481

【受付時間】9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャ 〒915-0801
福井カスタマーセンター 福井県越前市家久町41-1
※事前の連絡なしに商品を発送された場合には、修理を受け付ける
ことができません。